

令和7年7月1日発行



南部地区 公民館だより

【第153号】

上山市南部地区公民館
上山市河崎一丁目1-23
TEL 673-7255
FAX 666-8148
nanbu-1@honey.ocn.ne.jp

参加者募集

- ・お問合せ：午前9時～午後5時まで南部地区公民館へ
- ・講座の参加申込みは、いずれもお電話のみとさせていただきます

一般
講座

木彫りコースターor鍋敷きづくり

日時 8月29日(金) 9:30～12:00
場所 南部地区公民館 1階 集会室
内容 シナノキを使って『コースター』または『鍋敷き』をつくります
講師 山形仏壇彫刻部門 伝統工芸士 芦野和恵さん
対象 南部地区にお住まいの方
定員 10人(先着順)
参加費 コースター:500円 / 鍋敷き:1,000円
申込み コースターまたは鍋敷きのどちらか希望する方をお申し付けください
持ち物 水分補給飲料、必要な方は眼鏡など
その他 彫刻刀は講師が準備いたします

- ※ 彫刻刀を使用しますのでお怪我にご注意ください
- ※ ベースとなる土台は、講師が型取りして準備いたします



【サイズ】鍋 敷 き：約 15×15
コースター：約 10×10 単位:cm

少年
教室

すでに6月号でご案内しておりますが
定員に余裕がありますので引き続き募集します

夏休み
体験学習

工場見学と ものづくり体験！

日時 8月 6日(水) 9:30～14:00
集合場所 南部地区公民館 1階 集会室
※9:15まで集まってください
見学先 宮城興業株式会社(南陽市)
内容 工場見学と革を使った小物づくり体験
行程 公民館出発→宮城興業着→見学・施設内でものづくり体験(動物キーホルダーまたはコインケースのすきな方をつくります)→昼食→公民館着(解散)
対象 南部地区にお住まいの、南小学校1年生～6年生の児童のみなさん
募集人数 5人程度
参加費 ひとり1,300円(昼食代含む)
持ち物 水分補給の飲み物、汗拭きタオルまたはハンカチ、作ったものを持ち帰るための手さげ袋やリュック、必要な児童は着替えなど
その他 ・履きなれた靴、動きやすい服装で参加してください。
・事前に『参加同意書』を、保護者の方にお渡しします。必要事項をご記入のうえご提出ください。
『参加同意書』については、お申込みの際にご説明いたします。



公民館では今年も皆様の願いを込めた短冊を笹竹に結び付け、6月23日(月)～7月9日(水)まで公民館正面玄関入り口に飾ります。



玄関前に短冊を用意しておりますので、公民館ご利用時やウォーキングの合間など...ご来館いただいた際には、ぜひ願い事を書いて、ご自由に飾り付け夏の風物詩を楽しんでください。

～7月の予定～

- 6(日) 歌声サロン【山形ベンチャーズコンサート】
- 7(月) ともがき第3回学習会【健康講座】
～チョコレートの世界へようこそ～
- 8(火) 一般講座【リズム体操②】
- 16(水) 一般講座【救命救急講習と防災講習】
- 18(金) ～わきあいあい～スポーツレクリエーション
第1回実行委員会

次回の公民館だよりは、8月1日(金)発行です。

【一般講座】花の寄せ植え



6月4日(水)、蘭花園の佐藤淳志さんを講師にお迎えし、ヤマアジサイやスカビオサなど、全10種類の花材を使った寄せ植えを行いました。

まずは講師より、それぞれの花の名前や特徴、管理方法などを説明していただきました。その後、参加者は色合いや高低差を考え、花材をあれこれと仮置きしながら選び、講師のアドバイスに従って手際よく花器に配置し、彩り豊かでボリュームたっぷりの寄せ植えを完成させました。



【一般講座】リズム体操①



6月10日(火)、認定指導員の本木裕美さんにご指導いただき、全3回講座の第1回目を行いました。

スタートは椅子に座ってストレッチから。体がじんわり温まったところで、今度はリズムに合わせて振付けに挑戦です。手足が異なる動きも加わり、体だけでなく頭もトレーニング。「間違えても大丈夫ですよ～」と、講師の優しい掛け声に参加者の表情もほぐれ、心地良い汗を流しました。

公民館大掃除



6月14日(土)早朝より、公民館活動団体や地区ボランティアの方にご協力いただき、公民館の大掃除を行いました。



ありがとうございました

【高齢者教室『ともがき』】第2回学習会 一日研修～最上川舟運と大石田の歴史と文化を探る～

6月18日(水)・26日(木)、2班に分かれて村山市と大石田町に向かいました。

午前中は『最上川三難所舟下り』を体験。明るく迎えてくれた船頭さんの案内で、江戸時代～大正時代にかけて最上川は河川舟運の道として、山形県の経済や文化の発展に大きな役割を果たした歴史や、かつて通過するのに困難を極めた、三難所とよばれる『基点・三ヶ瀬・隼』を、舟下りをとおして学ぶ事ができました。また、船上では県民歌の『最上川』を全員で合唱し、「さすが山形県民！」と、船頭さんにお褒めの言葉を頂戴する一幕もありました。

午後は大石田町立歴史民俗資料館を訪れ、学芸員さんの説明を受けながら、歌人斎藤茂吉が2年間暮らした聴禽書屋を見学し、生活背景や茂吉の人柄など貴重な話を伺う事ができました。展示室では、大正時代～昭和の時期に活動した洋画家金山平三の作品を鑑賞し、大石田町の風景や人々の暮らしを描いた絵画や愛用品などを見て、学級生らは当時に思いを馳せていました。



1班

2班